

観点別評価規準（案）

観 点		評価規準（①②③④…本文のパート番号 ●…全体を通しての規準）
関心・意欲・態度		<ul style="list-style-type: none"> ●本文を読み、包むという日本文化と自分とのつながりを考えようと努めている。 ●本文を読み、日本の伝統的包装である和紙と風呂敷について深く理解しようと努めている。 ●積極的に声を出して音読しようと努めている。
表現の能力	話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ●本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ●適切な位置に区切りを入れながら、適切な音量で本文を音読できる。 ●音の脱落に注意して、提示された英文を音読することができる。 ①日本の「包む」という言葉が持つ意味やその代表である和紙や風呂敷について英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ②和紙が誕生してから拡大していく歴史的経緯について、英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ③風呂敷が誕生してから拡大していく歴史的経緯について、英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ④和紙や風呂敷と自分との関係性について、知り得た情報や生徒自身が感じたことを英語で言うことができる。
	書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ●本課の内容についての英問に対して英語で答えを書くことや、知り得た情報を英語に直して書くことができる。 ● It is said that ～，助動詞を含む受け身，be 動詞を使わない受け身など，本文中に出てきた語法・熟語を使って，指示にそった適切な英文を書くことができる。
理解の能力	聴くこと	<ul style="list-style-type: none"> ●本課の本文英文を聴いて，大まかな概要を把握できる。 ●本課の内容についての英問や英文を聴いて，内容を正しく理解できる。
	読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ●それぞれ示されるリーディングポイントを探し読みすることができる。 ●時制を的確に把握し，時系列に従って本文の内容を正確に理解できる。 ●強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。 ①「包む」という言葉の意味や包む方法について読み取ることができる。 ②和紙の誕生から発展について読み取ることができる。 ③風呂敷の誕生から発展について読み取ることができる。 ④現在の風呂敷や和紙が環境によいということを読み取ることができる。
言語や文化についての知識・理解		<ul style="list-style-type: none"> ●新出単語や熟語の意味を理解し，発音することができる。 ●日本文化において，包むことが重要な意味を持つことを理解できる。 ● It is said that ～，助動詞を含む受け身，be 動詞を使わない受け身について，それぞれの意味や働き，形を理解している。 ●接尾辞-ous, -able の意味を理解し，それを含んだ単語の意味を推測できる。

評価の基準となる項目を観点別にリストアップした観点別評価規準案です。テキストデータで掲載しています。